

令和3年度 千葉市大学市長賞受賞者一覧

番号	大学・短期大学名 (学部・学科)	ふりがな 受賞者氏名	推薦理由概要
1	植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科	ひだか ゆみえ 日高 友実恵	<p>ボランティアとして、千葉県立美術館で行われたワークショップや千城台南小学校の記念式典用の体育館装飾壁画制作に積極的に関わり貢献した。</p> <p>また、誰にでも挨拶をすることを心掛け、造形サークル代表として、学際や対外的活動などで任された仕事を最後まで責任をもってやり遂げた。</p>
2	神田外語大学 外国語学部 アジア言語学科 中国語専攻	いわざき ななこ 岩崎 なな子	<p>運営協議会委員として千葉市成人を祝う会の企画運営や県立生浜高等学校での居場所カフェのボランティア活動に積極的に参加し、千葉市の活性化に貢献した。</p> <p>また、新入生向けの履修相談会や研修キャンプなどでは、自発的に後輩へ親身に指導にあたるなど、他の学生の模範となった。</p>
3	敬愛大学 国際学部 国際学科	たにもと こうすけ 谷本 康輔	<p>千葉市子ども若者市役所、生浜ライトカフェに参加し、コロナ禍の状況でも子どもの居場所づくりに貢献した。</p> <p>また、産官学連携活動に個人として自ら手を挙げ、学校代表学生としてイベント参加者や他大学学生と連携し、好評を得た。</p>
4	淑徳大学 コミュニティ政策学部 コミュニティ政策学科	せき なお 関 奈央	<p>自治体のまちづくりを調査し、「集合的効力感は防災意識をたかめるのか」をまとめ、防災意識に対する自治体広報の有効性を論じするなど、千葉市の参考となる活動を行った。</p> <p>また、学習面では常に優秀な成績を残し、他の学生の模範となり、リーダーシップを示した。</p>
5	千葉大学 大学院 融合理工学府 基幹工学専攻 電気電子工学コース 博士前期課程	やすき だいき 安木 大貴	<p>学生の国際大会「LSIデザインコンテスト」で準優勝し、本年度の千葉市褒章を受章するなど「科学都市ちば」の実現に向けて貢献した。</p> <p>また、勉学態度に加え、生活態度も申し分なく、周りから信頼されている存在で、学生間のモチベーションを高めている。</p>
6	千葉経済大学 経済学部 経営学科	さいとう にいな 齋藤 仁夏	<p>令和元年「レッドブル・エアレース千葉」「稲毛せんげん通りまつり」「稲毛あかり祭」、令和2年「新成人と語る未来の千葉市2020」、令和3年「市長と語ろう会」などの地域イベントに積極的に参加した。また、ボランティア部に4年間所属し、幅広いボランティア活動や千葉経済学園ボランティアセンター主催の募金活動に取り組み、部のまとめ役としても活躍した。</p>
7	東京情報大学 看護学部 看護学科	つるた しょうこ 鶴田 翔子	<p>若葉区民祭において、障害児と健常児皆で一緒に遊ぶ企画・運営にリーダーとして積極的に取り組み、同じ学部の学生や学外からの参加者と共に地域に喜ばれるイベントを成功させた。</p> <p>また、大学での講義や実習にも意欲的に取り組み、成績は優秀、明るく前向きな性格で学生からの信頼も厚い。</p>

8	植草学園 短期大学 こども未来学科	まるやま すすな 丸山 鈴菜	幼稚園、保育園等の実習では、真摯な取り組みが高い評価を得た。 また、1年時の学業成績（GPA）の上位5%に贈られる本学のスカラシップを受けるなど成績優秀、学園祭の子どもフェスティバルにおいて、遊び場の運営に主体的に参加した。
9	千葉経済大学 短期大学部 こども学科	あかがわ とも 赤川 友	本学が主催している「こども造形教室」に積極的に参加し、千葉市内の子ども達に造形活動の楽しみを享受させるなど、子どものための地域貢献活動を行った。 また、所属学科において上位の学業成績をおさめ特待生にも選出され、学生生活においても他の学生の模範となっています。
10	千葉明德 短期大学 保育創造学科	いちむら はるな 市村 陽菜	1年次から千葉市緑区にある明德土気子ども園で活動し、千葉市の保育に貢献した。 また、市の保育実態と短大での学業をつなげながら学びを深め、学業においては全ての科目において真面目に取り組む、常に保育者になるという意識を高く保ちながら、前向きに取り組んだ。
11	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科	いなもり たいゆう 稲森 太優	千葉市が主催してきた「パラスポーツフェスタちば」「パラスポーツ大会応援イベント Go!Together!～みんな一緒に共生する未来」や東京 2020 大会にボランティアとして参加し貢献した。 また、陸上部員として活動しながら成績優秀、行事の際には、常に率先してリーダー役を引き受け、他の学生を引っ張って行動するなど模範となった。
12	千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科	とくたけ なの 徳竹 菜乃	よさこいソーラン風神部の主将として部をとりまとめ「千葉の親子三代夏祭り」「ちばYOSAKOI2019」「第7回京成バスお客様感謝フェスティバル依頼演舞」で演舞をするなど、千葉市内でのイベントほか様々な地域で演舞を行い貢献した。 また、学業も努力し、文武両道として模範となる学生であった。